平成25年度
産業廃棄物処理業経営塾OB会
地域別ワークショップ活動
東日本Bブロック

困っています！

～受入物の実態！！～

東日本Bブロック　WS活動について

- 昨年度WS活動終了後の話し合いにて、処理施設に搬入された廃棄物に、多くの不具合があるということが話題に上がった。
- これは、処理業者のみならず、収集運搬業者としても搬入する廃棄物が排出事業者から通知されたものと異なった場合に、無許可営業となる可能性がある。
- また、搬入される廃棄物の性状や内容が異なった場合、処理設備の損壊や、従業員の生命にかかわる危険性もある。

東日本Bブロック　WS活動について

- こうした状況に鑑み、実際にどのようなものが搬入され、どのような不具合が発生しているのか、Bブロックメンバーに確認し、処理方法ごとの事例としてまとめた。
- 本発表が今後の改善事例となれば幸いである。

困っています！
実は…こんな物が入っていた！

1. 破砕・圧縮梱包編

1-1.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包施設

通常産廃に、注射器や
注射針が混ざっていた！

1-1.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

原因

- 排出事業場の注射針に対する確認不足等・・・

結果

- 選別作業員の手に針が刺さった。

対応

- 即、病院へ。感染等の有無を確認。無事。

1-1.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

今後の対策

- 病院関係の改修工事等の際は、感染性廃棄物処理業者と連携した営業を行い、通常産廃に注射針が混入することを防ぐ。

要望・提案

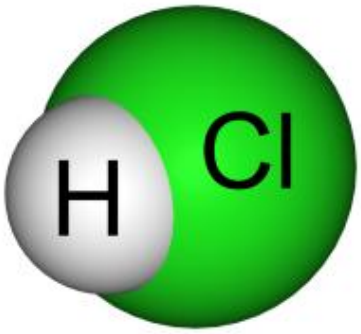
- 業界全体で処理困難物対象品の見解を出し、一覧表にまとめ、排出事業者に広報する。

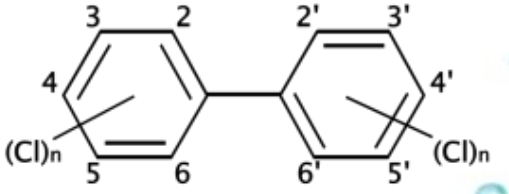
1-2.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

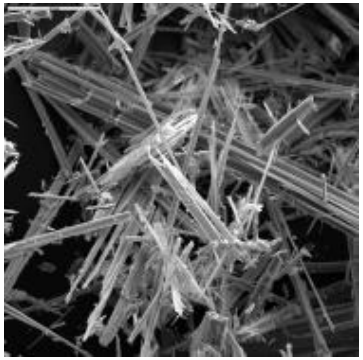
生石灰　花火　塩酸

石綿含有　PCB含有安定器

などが入っていた！







1-2.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

原因

- 排出事業場での認識（知識？）不足等ではないかと思われる。

結果

- 排出事業者へ返却させていただいた。

1-2.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

対策

- 排出事業者への通知及び説明。

要望・提案

- 業界全体で処理困難物対象品の見解を出し、一覧表にまとめ、排出事業者に広報する。

1-3.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

混合廃棄物の中に
スプレー缶が混入！

1-3.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

原因

- 分別不十分　＋　排出者の認識不足。

結果

- 手選別ラインで発見できずに破砕機が変形してしまった。

対応

- 破砕機を当社負担で修理。

1-3.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

対策

- 排出事業者への通知及び説明。

要望・提案

- 業界全体で処理困難物対象品の見解を出し、一覧表にまとめ、排出事業者に広報する。

1-4.　事業系廃棄物　破砕・圧縮梱包

収集作業中に

・・・・・・・・

パッカー車から煙が！

イラスト：東京都日野市ホームページより

1-4.　事業系廃棄物　破砕・圧縮梱包

原因

- 廃プラスチック類の中に、携帯電話の電池パックが混入。巻き込み（プレス中）に、電池パックの金属端子部分がこすれて発火。

対応

- 建物（ビル）外に出て、消防に通報。
- 工場（中間処理場）まで消防車が追尾し、工場内で検証作業が行われた。

1-4.　事業系廃棄物　破砕・圧縮梱包

対策

- 当該ビル管理会社に、分別徹底のお願い文書を提出。

要望・提案

- 大変危険なため、混入しないように周知徹底する。

1-5.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

土砂の中に・・・・

不発弾が混入！

1-5.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

原因（状況）

- 埋設物と一緒に、土砂に混ざって搬入された。50cm大の大きさ。

結果

- 破砕機投入前の選別ラインで発見し、回収。

対応

- 管轄警察を経由して、自衛隊に受け渡された。

1-5.　建設系廃棄物　破砕・圧縮梱包

対策

- 排出事業場での確認はもちろんこと、処理工場での各ラインでの目視確認を徹底する（機械に頼り過ぎない）。

要望・提案

- 目視で、普段見たことがないものが発見された場合は、都度、確認することを徹底する。

困っています！
この状態は・・・ちょっと！

2. 中和・脱水
蒸留・油水分離 編

2-1. 中和・脱水・蒸留・油水分離施設

サンプルと異なり、泥状物混入、石油缶上部に穴が開いていた！

2-1.　中和・脱水・蒸留・油水分離施設

原因

- 顧客依頼部門と排出現場の連絡ミス、担当者変更等・・・

結果

- シート･トレーを使用して漏洩防止。

対応

- 顧客への改善を要請した。

2-1. 中和・脱水・蒸留・油水分離施設

対策

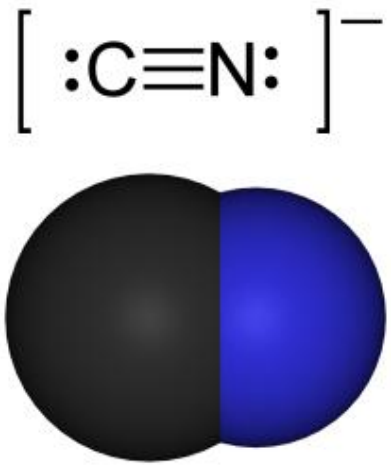
- 漏洩防止依頼。缶（容器）へ入れる量の調整。

要望・提案

- 廃棄物の漏洩に対する認識を高めていただきたい。

2-2. 中和・脱水・蒸留・油水分離施設

シアン含有アルカリ廃液が廃アルカリとして搬入された！



2-2.　中和・脱水・蒸留・油水分離施設

原因

- 普段は、適正な情報を提供して下さっている排出事業者の、情報提供の不備。

結果

- 搬入時の簡易定性分析によりシアン混入が判明。シアンの含有情報が無い廃アルカリを、そのまま酸で中和していたら青酸ガスが発生していたが、ガス発生は免れた。

対応

- 排出事業者へ状況報告と修正手続き。
- 排出事業者へ原因究明、廃棄物情報の適正管理のお願い。

2-2. 中和・脱水・蒸留・油水分離施設

対策

- 誰でもミスはするもの。荷受時には簡易定性分析、他で廃棄物の確認を徹底する。

要望・提案

- 行政の排出現場の立入で、監視と指導の強化。廃棄物の情報提供を適正に行っているか？
（例：取扱や処理に必要な情報を事前に正しく提供しているか？発生工程、含有物質名、濃度、危険性等、WDSの活用状況は？）

困っています！
何ですか！？これ！？

3. 焼却・溶融編

3-1.　焼却・溶融施設

感染性廃棄物 専用容器から注射針が突き出ていた！

3-1.　焼却・溶融施設

原因

- 大量の針を入れ、無理やり蓋をしたと思われる。

結果

- 事前に発見した為、大事には至らなかった。

3-1.　焼却・溶融施設

対策

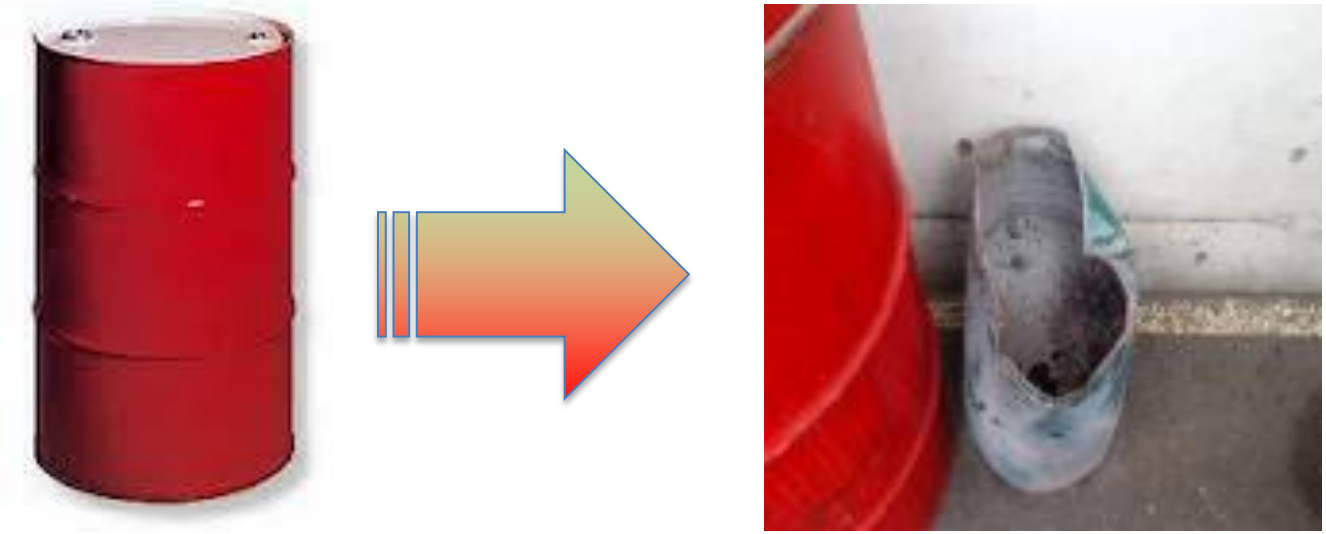
- 針の貫通しない手袋を購入し、使用。

要望・提案

- 排出事業者に、容量の8割程度（無理のない程度）で、蓋をするようにお願いした。

3-2.　焼却・溶融施設

ドラム缶の中に一回り小さいドラム缶を混入させ、契約内容とは違う物が搬入された！



3-2.　焼却・溶融施設

原因

- 故意･･･と思われる。知識不足？

結果

- 全量返却した。

3-2.　焼却・溶融施設

対策

- 実態に合う契約としていただきたい。

要望・対応

- 発生現場の確認をお願いしているが、回答いただけていない。

困っています！
これではリサイクルできません！

4. 燃料化編

4-1.　燃料化施設

廃プラの中に燃えた形跡のあるものが混入された！

4-1.　燃料化施設

原因

- 故意？知識不足？

結果

- 投入前に確認できたので、回収した。

対応

- 書面での分別依頼。

4-1.　燃料化施設

対策

- 設備への投入前の、目視による確認を徹底。

要望・提案

- 排出事業者に、処理方法（製品となるリサイクルの工程）をよく理解していただくようお願いする。

4-2.　燃料化施設

廃油の中に塩素分の高いものが混入！

4-2.　燃料化施設

原因

- 排出者による故意の混入？
- 知識不足？

結果

- リサイクルできなくなった・・・。

4-2.　燃料化施設

対策

- 現場での塩素反応チェック。

要望・提案

- 塩素系の使用制限。
- 塩素、非塩素原材料等の現場での使用状況の把握。

4-3.　燃料化施設

廃油にガソリン・シンナーなどが混入！

4-3.　燃料化施設

原因

- 排出者による故意？
- 知識不足？

結果

- リサイクルできなくなった・・・。

4-3.　燃料化施設

対策

- 回収の際に匂い、状態などのチェック。
- 受入時に引火点測定器を使用して、確認をする。
- ガソリン等揮発油の混入を禁止させる為の指導・周知。

要望・提案

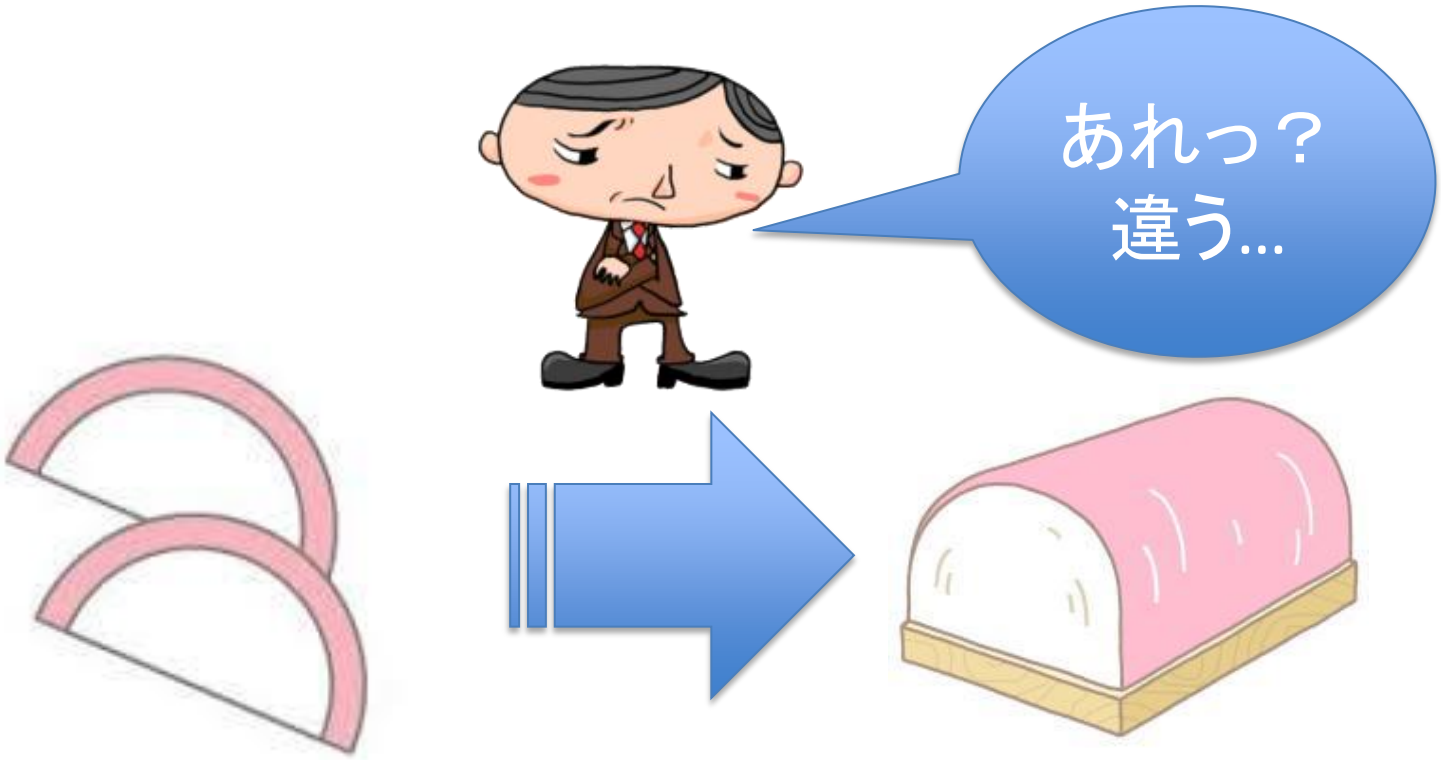
- 大変危険なので、混入しないように周知徹底する。

困っています！
これは、ちょっと…？！

5. 食品リサイクル編

5. 食品リサイクル施設

かまぼこの搬入のはずが…
板かまぼこが搬入された！



5.　食品リサイクル施設

原因

- 排出者の故意（？）と収集運搬会社の黙認。

結果

- 何度も発生しているので、あえて全量返却とした。

5.　食品リサイクル施設

対策

- 搬入時に荷台（搬入物）を確認する。

要望・提案

- 分別の徹底。

まとめ

・モラル（知識不足？）の問題でもあります。

・同一性状、同一品目、同じ廃棄物だからいいだろう、という考えだけで排出するのは、大変危険です。

・リスクは処理業者だけではありません。可燃性のものや、発火性のあるものは、混合して保管しているうちに危険を伴う場合もあり、排出事業者も無関係でありません。

まとめ　要望

・WDSをフル活用しましょう！

・特に、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリなどは、WDSを使用し、適正な情報提供をお願い致します。

まとめ　要望

・WDSに荷姿（容器）の項目はありますが、排出する廃棄物は現場にあるので、確認や打合せは、必須です。
「WDSさえ出せばよい」という考えであれば、大変危険です。

・情報提供は、双方（排出者・処理業者）の協力があってこそ、成り立つものと言って良いのではないでしょうか。

・大事なのは「事故を起こさない・事故が起きない」ことだと思います。

まとめ　環境省・自治体への要望

- 悪質な情報提供の事例を公表する。
- 優良な情報提供の事例を社名入りで公表する

- 事故事例を集めるデータベース作成と、その事例を周知する。
- 処理業者への指導だけではなく、排出事業者への指導もお願いしたい。

最後に・・・

・今回の事例集は、廃棄物処理業者のためのデータではありますが、排出事業者の方々や、行政関係者の方々の参考にもなれば、幸いです。

産業廃棄物処理業経営塾OB会　東日本Bブロック

卒塾期	氏名	会社名
2	及川　拓史	(株)都市環境エンジニアリング
6	長友　和典	(株)アクトリー
7	服部　弘	(株)タカヤマ
7	永田　正之	JX金属苫小牧ケミカル(株)
4	齋藤　修	(株)鈴徳
5	中田　光一	(株)新生
7	熊倉　毅	(株)クマクラ
8	猪鼻　秀希	メタルリサイクル(株)
9	村武　宏紀	(株)タカヤマ
2	松菱　則嗣	開発化学工業(株)
2	濱松　直親	(株)東亜オイル興業所
4	柏倉　正悦	ジャパン・リサイクル(株)
5	坂本　剛	太陽建設(株)
9	森村　努	エム・エム・プラスチック(株)
1	山本　泰雄	アラックス(株)
1	森　　雅裕	(株)ハチオウ
1	山上　昌孝	大平興産(株)
1	矢部　　要	丸順商事(有)
1	麿山　弘太郎	オリックス環境(株)
1	高橋　　潤	高俊興業(株)
2	江藤　裕二	アラックス(株)
2	後藤　雅晴	Sリサイクル(株)
3	鈴木　孝雄	スズトクホールディングス(株)
3	伊藤　　海	ムゲンシステム(株)
4	山﨑　陽司郎	(株)プランテック
5	三栖　隆司	オリックス環境(株)
6	比留間　宏明	比留間運送(株)
6	梁川　哲	新和環境(株)
6	横山　友和	(株)オガワエコノス
8	石田　太平	(株)太陽油化
8	上村　嘉勝	(株)タケエイ
8	小島　直樹	JX日鉱日石金属(株)
8	鈴木　隆幸	(株)鈴徳
8	飛田　実	DOWAエコシステム(株)
9	伊藤　慎一郎	オリックス環境(株)
1	木川　　仁	(株)日本廃棄物管理機構
1	栩山　文一	(株)T＆T
7	市川　公豪	(株)旭商会
8	板橋　千明	JFE環境(株)
8	田村　豪士	三協興産(株)
9	山田　洋	宝栄産業(株)
2	桐生　竜治	(株)丸正土木
6	郷　保治	(株)ワールドスイコー
7	関　祐介	新潟ガービッヂ(株)
8	青木　俊和	青木環境事業(株)
9	青木　暁	青木環境事業(株)
6	渋谷　清心	(株)エスアール
7	磯野　剛	(株)富山環境整備
7	野﨑　裕功	(株)アース・コーポレーション
8	柴田　孝吉	(株)アース・コーポレーション
9	清水　栄一	(株)富山環境整備
9	平田　隆	(株)アース・コーポレーション
3	廣瀬　弘和	エルテックサービス(株)
1	平栗　秀信	(株)アース・グリーン・マネジメント
1	木下　賀隆	直富商事(株)
1	小林　源吾	(株)信州ウェイスト